

問 特定失踪者の方はどこにいるのか

33年前の昭和63年5月9日に「たまには大宮にでも行って映画を観てくる」と言い残して行方不明となった当時28歳の白岡の農家の方は一体どこにいるのか。捜索の状況は。市は啓発や教育を行っているか。市公式ホームページに記載すべきではないか。

答 拉致問題の早期解決を願う

北朝鮮当局による拉致の可能性を排除できない事案に係る方々の一人として埼玉県警のホームページに掲載されている。警察での捜索状況は把握できないが、身近な拉致問題として教育に生かすとともに、市公式ホームページの掲載を検討する。



中村匡志 議員
(創政会)



屋根の損傷が著しい
岡泉鷲神社拝殿

問 市内の神社を次世代に引き継ぐには

市内の神社の社殿の状態は。各大字の鎮守の神社は、文化財・集会所・都市公園・児童遊園・防災・都市計画等、市政において多様な世俗的役割を果たしているが、市はどう保護していくのか。クラウドファンディング型ふるさと納税制度の活用を検討しては。

答 文化財保存活用地域計画に沿った保存を

本殿は比較的良好だが、拝殿等には劣化も見られる。市は、文化財保存活用地域計画を策定し、地域文化財を市民とともに守り活用していく仕組み作りを進める。クラウドファンディングは制度上の可能性はあるが、管理団体が中心に検討すべきである。

問 大山小は小規模だから可能性がある

大山小は、小規模特認校となり学区制限がありません。特長は、児童と先生の距離が近く児童にとって安心できる環境です。地域の資源を活用することで特色ある教育が可能になる。さらに送迎などを工夫することで、大山小を選択する児童が増えるのではないかと。

答 小規模校の利点や地域資源を活用する

大山地区の農業地や工業団地の企業等、豊かな地域資源を生かした教育活動の実施について検討を進める。また、通学方法については、他自治体の先行実施例を参考にし、研究を進めていく。引き続き、小規模校の利点を生かした教育活動を推進していく。



斎藤信治 議員
(WAKABA)



問 中学校の部活動問題

中学校の部活動は、教師の長時間労働の大きな原因になっている。部活動の数が限られ選択できる余地がない。部活動指導員の導入や地域クラブと連携し合同練習などで解決できないか。指導者などの選任は体育協会を活用できるのではないだろうか。

答 体育協会との協力を含めあり方を検討

5年度以降の休日の部活動の段階的な地域移行に向け、教職員の働き方を含めた部活動のあり方について調査研究を実施する。地域との連携は地域部活動の方が部活動指導員よりも柔軟に対応できると考える。今後は、体育協会との協力も含めて検討する。